

串カツ孔明

人
生
の

ス
ス
メ

隷属の
洗脳孕ませ場へ
ようこそ

MAPLE POT



だがそれも
遠い過去の話

今現在
私は――



学生時代
私は洗脳の
異能に目覚めた



便利といえば便利
しかし見慣れない
組み合わせの住居

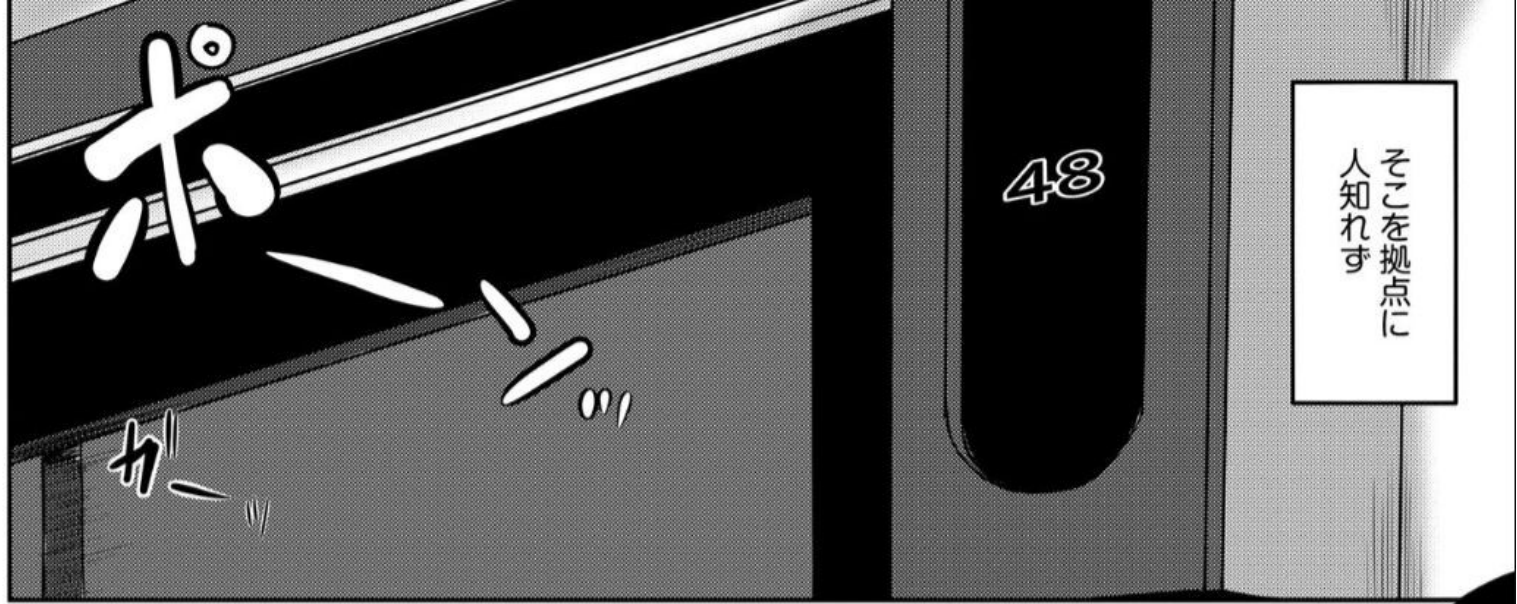


街の中心といってもいい
駅と一体化したとある
ショッピングモール

そこに貫通するように
建てられた
高級マンション



その最上階



そこを拠点に
人知れず



陰から街を
支配している

無論この建物も
とある富豪に
造らせたものだ

私の異能は
私にいる建物内の
人間全てに効果を
発揮する

この建物が私にとって
どれだけ都合がいいか
この一言で
わかることだろう

くく…
新人さん
いらつしやうい

出歩くことなく
街中から集まる人間たち
全てを洗脳できるのだ

…笹木 希です

今日はご主人に
貞操を捧げに来ました

新たな獲物の物色すら
店の監視カメラひとつで
可能となる

私は手中に堕ちた者の
前にしか姿を晒さない

はぁ

あ

誰にも悟られないように

気の向くままに
美少女を食い荒らす

理想の生活を
思うままに
謳歌している

はう

あ

...

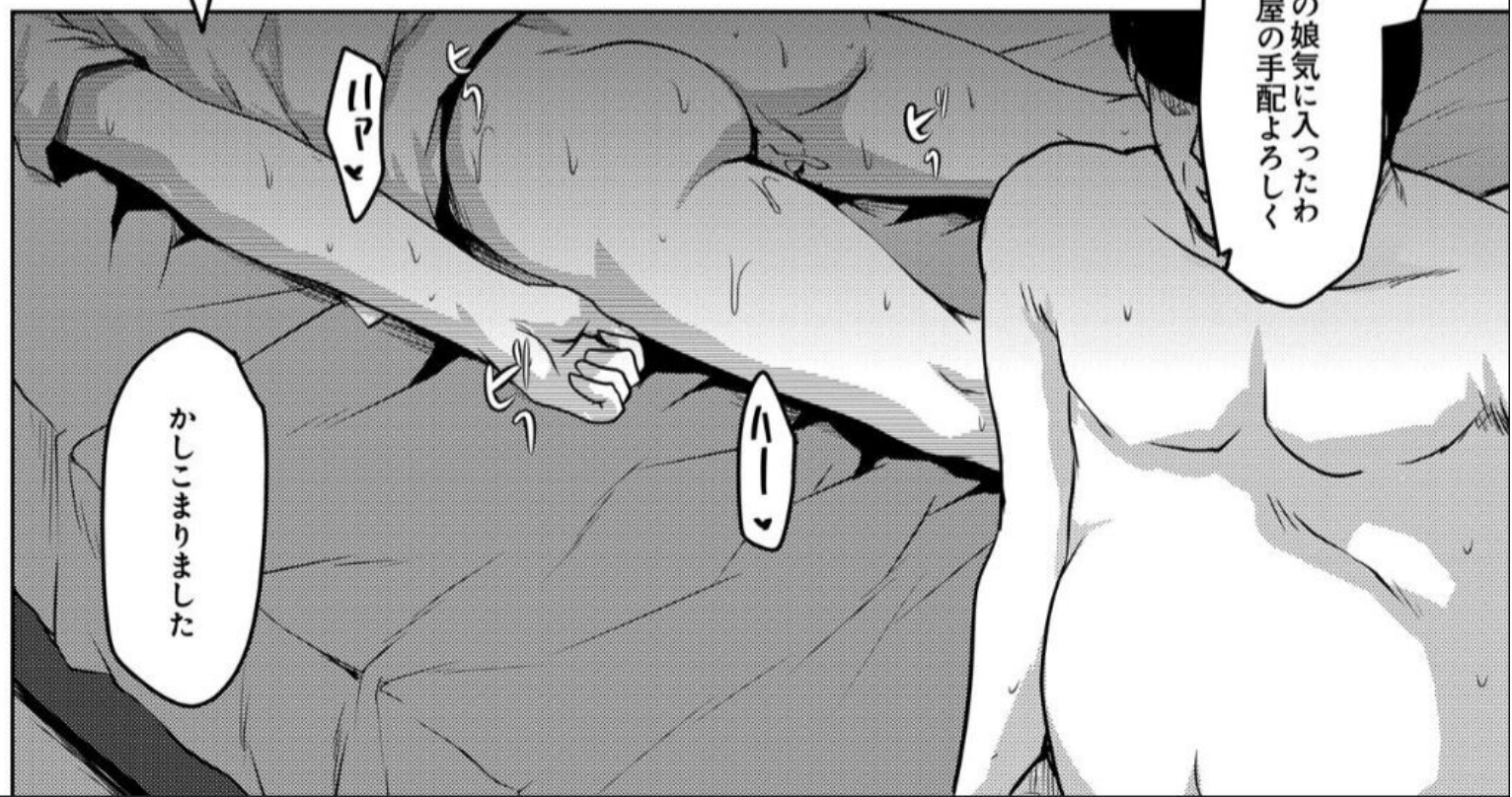


あ



あ、





私の住む
このマンションには
お気に入りの娘を
住まわせている

今日の
エントリーはっと
よし

この娘らに
するか

昼食後までに
呼び出しておけ

無論いつでも
呼び出して
抱けるように
するためだ

食に関して言えば
私は大して興味がない

そこらの一般的な
食材で十分だと
思っている

強いていうなら
滋養強壮にいい料理を
好んでいる程度

私の欲は
生殖活動に
集約している

—よし

よく来たな
牝奴隷たち

伽にお呼び下さり
ありがとうございます

今伽の
準備を

おお
だいぶおなかも
目立ってきたな

学校ではどうだ？

うちの学校じゃ
そう珍しいことじゃ…

あ…っ

おお
そうだった
そうだった

お前の通う学校
妊婦だらけなものなあ

孕ませたのは
皆私だが

私はこれまで
多くの女を
孕ませてきた

時に仮面夫婦を
作りあげ

時に母親の
年の離れた
妹として

怪しまれぬよう
戸籍の調節を
している

世間体を心配する
必要はない

はいっ♪
喜んでっ

お前たちも
安心して孕んで
子供をバンバン
産むんだぞ

この部屋の窓は
外からは見えない
マジックミラー仕様

誰かに見られる
心配は皆無だが

それでもここまでの
大きな窓に押し付けての
セックスとなると

どういつもこいつも
これやるとおま●こ
大洪水にさせやがる

はいっ

私たちは卑しい
牝豚ですう

寝けて下さい
ご主人様あつ

根っからの
牝豚だなおい

やっぱ違うよなあ

はっ
あっ

さあ

お前らも孕め！

イッ

ステキッ

ご主人様の子種っ

膣中にたくさっ

ダ

シ
テ
エ
エ
ッ

ド

ク

はいっ

孕ませて
下さい

ズン

あんっ

ス

ズ



古郷 里美

平凡な家庭で
天真爛漫に
すくすく育った
女子高生

膣中出し回数34回
出産経験なし

スブリッ
気持ちいい
イッ
あッ

初物でこの喘ぎ
相当な好き者だねえ

お嬢ちゃん

んっ

佐城 マリア

教会でシスターを
務めるハーフ
清楚な大学生

膣中出し回数156回
出産経験2回
妊娠中

神様お許しください
私は淫乱な女でした

こんなふしだらな行為に
悦び毎日のように
懇願して膣中出し
してもらってるんですっ

橘京子

世の親父どもを
舐めくさる
生意気ギャル

膣中出し回数89回
妊娠中

嘘嘘嘘っ

私初めてなのにっ
こんなおっさんと…嘘っ

ヤダヤダヤダッ
どうして？
なんでこんな
気持ちいいの!?

頭おかしく
なっちゃうっ

似合ってんぞ
その格好

おう
おかしくなれっ
泣き喚いてもお前は
今日から私の
牝奴隷だ

ヤダッ



私が支配体制
全てを把握・管理するのは
無理があるし手間だ

洗脳によって
裏切る心配がない
からこそこの措置だ

故にお気に入りから
優秀な美少女を見繕い
住み込みメイドにして
丸投げしている

それに常に側に
侍る奉仕者は
浪漫だからな

ありがとうございます
ございます

思うよう私を
食るといい

くく…
いいぞ

多くの女に
自分の子供を仕込む
これ以上の快楽
愉悦を私は知らない

これが私の本懐

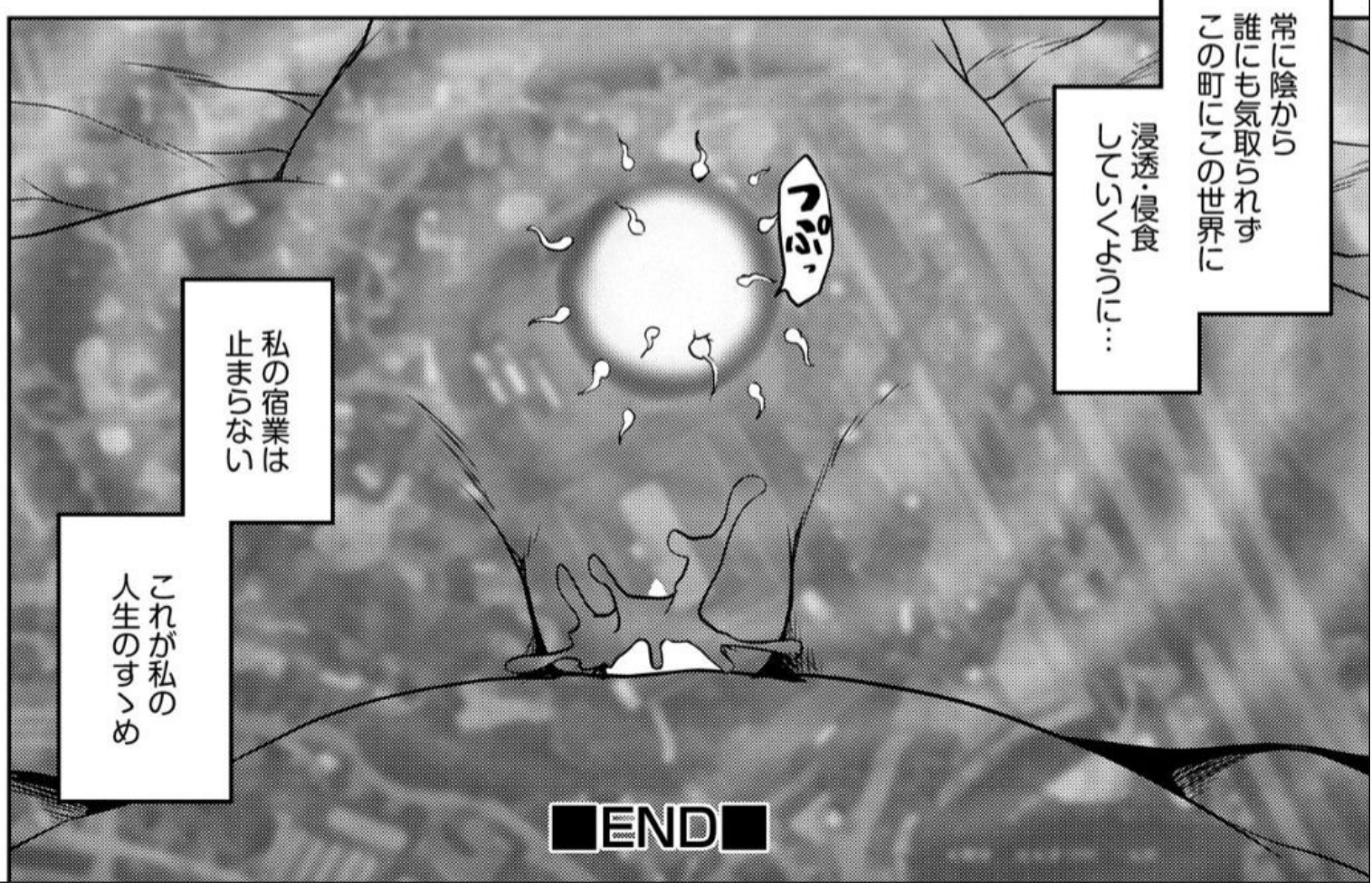
ご主人様っ

一度知れば生きる上で
逃れることのできない
私の性なのだ



私はこれからも
この街を中心に
私の血を世に広める

私は支配下においた者の
前にしか姿を晒さない



常に陰から
誰にも気取られず
この町にこの世界に

浸透・侵食
じつじつじつ...

私の宿業は
止まらない

これが私の
人生のすゝめ

END